

自然教育園見ごろ情報

2026年10月15日号

附属自然教育園

検索

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください
<https://www.ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目！

秋の野菊が
咲いています！



ユウガギク



ヤマハッカ

ハッカの名前がついていますが、香りはほとんどありません。花は紫色で小さく、上下の二片に分かれた唇形です。



花

武蔵野植物園や
水生植物園などで
見られます



キタキチョウ

花の蜜を吸う習性があり、地面で吸水することがあります。また、成虫で越冬するし、早春に姿を見ることができます。



チャノキ

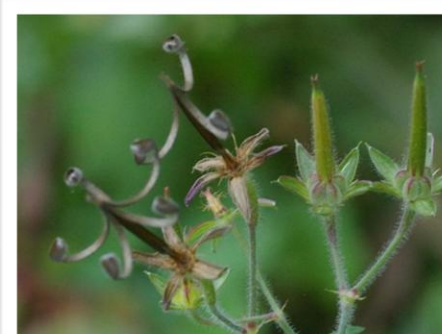
ツバキの仲間です。日本には奈良時代に中国から入ってきたといわれています。その葉は、加工法の違いにより、日本茶、紅茶、ウーロン茶などになり、世界各地で愛されています。

武蔵野植物園や
路傍植物園で
見られます



シロヨメナ

秋の野菊の1種です。日陰の林縁や林の中に生えます。



ゲンノショウコ(実)

昔から生薬として利用されており、茎や葉を煎じて飲むと薬効がすぐに現れることから、「現の証拠（げんのしょうこ）」という名前が付けられました。別名は「御輿草（みこしぐさ）」で、種子を弾き出した後の実の形が御輿の屋根に似ていることに由来します。



キチジョウソウ

吉祥草（キチジョウソウ）の名前は、「めったに花が咲かず、咲けば植えてある家に吉事がある」という言い伝えによりますが、園では毎年花を咲かせています。



武蔵野植物園や
水生植物園などで
見られます

ユウガギク

秋の野菊のひとつ。柚香菊（ユウガギク）の名前は、葉を揉むと柚子の香りがするためとも言われています。



ホトトギス

花びらの内側に赤紫色の斑点がたくさんあり、それが鳥のホトトギスの模様に見えることからこの名前がつけました。

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園